

あぐりあす

普及センター情報 252 号
令和 2 年 10 月 23 日発行
久慈農業改良普及センター
TEL : 0194-53-4989
FAX : 0194-53-5009

～掲載内容～

～ページ～

○収入保険個別相談会の開催

・・・ 1

NOSA I 北部地域センターでは、収入保険個別相談会を開催します。相談を希望する方は、同センターまで直接お問い合わせください。

○ヤマブドウ収穫ボランティア募集のお知らせ

・・・ 2

秋も深まり、久慈地域特産のヤマブドウが色づく季節になりました！ヤマブドウ収穫ボランティアで、実りの秋を感じてみませんか？ご興味のある方は直接お問い合わせください。

○普及現地情報

・・・ 3

「密です！ほうれんそうのディスタンスを確保しよう！」

○農業用廃プラスチック回収のお知らせ

別 添

久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックの適正処理のため、回収日を設定し、組織的な回収を推進していますので、ご利用ください。

○久慈地方就農相談会の開催

別 添

近所の方やお知り合いに、就農を考えている人はいませんか？

就農相談会は 2 月まで毎月第 2 水曜日に開催していますので、ご紹介いただきますようお願いいたします。

完全予約制ですので、参加をご希望の際は開催日の 2 日前までにお申し込みください。

収入保険個別相談会を開催

NOSAI北部地域センターでは収入保険個別相談会を下記のとおり開催します。全国的に大規模災害が多発し、新型コロナウイルスの影響で販売収入が減少する中、農業経営の支えとなるのが収入保険です。関心のある方はお気軽にご参加ください。

〈開催場所〉 北部地域センター

〒028-6506 九戸村大字山屋2-25-1 TEL.0195-41-1101

〈期 間〉 令和2年10月28日（水）～令和2年11月20日（金）
午前9時～午後5時まで

〈備 考〉 事前予約がある場合、期間中の土日・祝日も対応します。

搾りたてのジュース

一緒に飲みませんか？

参加者全員に、2kgの山ぶどう(生果)をプレゼント！

山ぶどうの収穫ボランティア 募集中

日程：10月12日から11月13日までの毎日

集合：陸中野田駅 8時30分(午前の部) 12時30分(午後の部)

参加時間・日数は自由です。ご都合の良い時間帯でいらして下さい(雨天時は、選果作業を行います)

※はさみでぶどうを収穫するだけの簡単な作業です

小さなお子様でも大丈夫です。安心してご参加下さい。

🍇 収穫に必要な道具はこちらで用意しますので、汚れても良い服装でいらして下さい

ぶどうと青空と新鮮な空気をお待ちしています

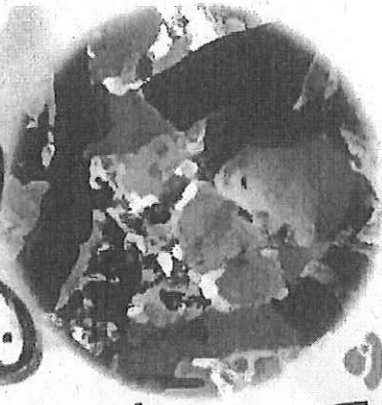
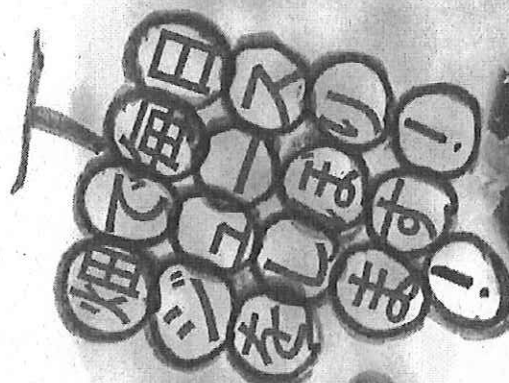
ご宿泊は「のんちゃんハウス」「国民宿舎えぼし荘」「小野旅館」「苜屋」があります。
ご予約は各自でお願いします。

☐詳細はブログで。→「野田村ローカルビジョニング」

連絡は zaq0108locavisi@gmail.com ☎09093170108

野田村地域おこし協力隊 山口光司まで

参加の際は、メールまたは電話で



密です！ほうれんそうのディスタンスを確保しよう！

秋の肌寒さが感じられるようになった10月1日、久慈小学校3学年104名の生徒が、ほうれんそうの間引き作業を行いました。

これは、地域で生産が盛んなほうれんそうの栽培体験学習として9月4日に種を播いたものです。

普及センター職員から、間引きのやり方の説明を受けた後、生徒達は一斉に作業に取り掛かりました。

生徒達は、「これは雑草かな？」と確認しながら、途中で切れてしまわないように、

初めは恐る恐る間引いていましたが、作業を進めるにつれ、上手に根まで抜けるようになりました。

生徒達からは、「大きくほうれんそうが育ってほしい」との感想が聞かれました。

今後は収穫・調製作業、販売等の体験も予定されており、久慈地域の主力品目であるほうれんそうについて、一層理解を深めてもらうこととしています。



ほうれんそうのソーシャルディスタンスを確保すべく作業を開始。



「ほら、きれいに根まで抜けた！」

「ここ雑草が生えてる！」

～いわてアグリベンチャーネット掲載記事の紹介～

いわてアグリベンチャーネットでは、毎月、各地域の農業情報をお知らせしています。

【9月分の掲載記事】

- 産地紹介:『「ここにしかないもの」を産直からお客様へ！(八幡平市)』
- 人物紹介:『渡邊 淳子さん(一関市)』 農産加工に取り組む生産者の紹介です。
- 『普及活動年報』 県内各地域の普及センターの取組を紹介します。

下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://i-agri.net/index/gate004/003/18226>



久慈農業改良普及センターfacebook 公開中！

久慈寒次郎が、最新の情報や HOT な情報をお届けします。

下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://www.facebook.com/岩手県久慈農業改良普及センター-581601925540151/>



農業用廃プラスチック回収のお知らせ

農業用廃プラスチックは適正に処理しましょう！
～農業用廃プラスチック適正処理事業～

古くなったハウスのビニールやシート、使用済みの畜産用ラップフィルムなどのプラスチック類を野焼きしたり無許可で埋却することは法律違反となり「いわて純情産地」としてのイメージの低下にもつながります。
JA、市町村、振興高等で構成されている久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックの適正処理のため、回収日を設定し、組織的な回収を推進しています。
今年度も次のとおり回収日を設定しましたので、積極的にご利用ください。

回収日

令和2年11月30日(月)～12月4日(金)

この期間の9:00から15:00の間に回収を受け付けます

回収対象

農業用塩化ビニルフィルム(農ビ、塩ビ)、農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)、遮光幕、肥料袋、畜産用ラップフィルム、育苗ポット、苗箱

*上記以外の農薬の入ったボトル容器等農薬が付着したものは、水道用ホース、ゴムホースや家庭から出るビニール等は回収しません。

回収場所

最寄りの下記農協野菜集荷所へ必ず連絡のうえ各自で持ち込んでください。

※回収を受け付ける野菜集荷所《山形、二ツ屋、種市、野田、菅代》

※久慈地区の方は、久慈営農経済センターに持ち込んでください。

回収方法

上記の「回収対象」の種類ごとに分けて回収を行います。

詳しくは、「分別方法について」をご覧ください。

※重さで金額が決まるため、土はきれいに落したほうがいいです。

※紙くず、木くず、金属くずなどの異物は、完全に取り除いてください。

回収・処理料金(税込)

廃プラスチック1kgあたり73円(税込)

回収代金は、後日、農協を通じてお支払い頂きます。



必ず裏面の申込書に記入・押印し、回収日に提出してください。

分別方法について

今回の回収は、農業用塩化ビニルフィルム(農ビ、塩ビ)、農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)、遮光幕、肥料袋、畜産用ラップフィルム、育苗ポット、苗箱の7種類に分けて回収を行いますので、種類ごとに分けて梱包し、回収場所へ持ち込んでください。

また、集積の際も、種類ごとに分けて山にするようお願いいたします。

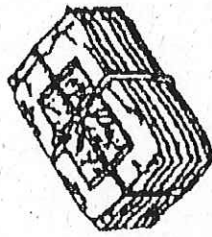
なお、「農ポリ」類については、色別に分けて、梱包するようお願いいたします。梱包方法は、下図を参考にしてください。みなさまのご協力をお願いいたします。



梱包方法



使用済みの被覆資材と同種のものに紐にして、50cm四方以内にまとめ、2か所を結束すること



肥料袋などは資材と同種の紐で十字に縛る



農業用塩化ビニルフィルム(農ビ)、農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)の主な用途

① 農業用塩化ビニルフィルム: ハウス用ビニールなど

② 農業用ポリエチレンフィルム: マルチ、ハウス用ビニール、有孔ポリ、など

③ ハウス用ビニールなど塩ビとポリの区別がつきにくい透明フィルムの見分け方

	農ビ	農ポリ
● 印字を見る	おおむね1m間隔で、(農ビ)の統一マークが青色で印字	おおむね1m間隔で、(農PO)の統一マークが印字 ・印字の無い物も多い
● 引き裂く	・伸びる(素材がやわらかい) ・切り口が透明できれい	・伸びにくい(素材がやや固い) ・切り口が波を打ち、白くなる
● 少し燃やす ※安全を確認してから実験してください	・燃えにくい ・燃やすと塩素ガス(有害)が発生する(刺激臭がする)	・よく燃える ・燃やすとそうそうくのような臭いがする

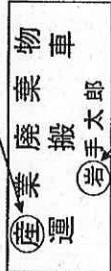
詳しくは、JA新いわて久慈営農経済センター米穀園芸課(TEL52-1318)北部地区担当課(TEL77-5111)南部地区担当課(TEL78-2155)へお問い合わせください。

産業廃棄物運搬車

■車両で農業用廃プラスチックを運搬する場合の注意事項

(農業者の方も対象となります)
 平成17年4月1日より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」の一部改正及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」の一部改正が行われたことに伴い、農業者が農業用廃プラスチックを回収場所へ運搬する場合や、ほ場から回収場所に運搬する場合には、産業廃棄物処理基準に従い、表示及び誓面の備え付けが必要となりました。
 不法投棄と間違われないうえにも、車両への表示、誓類の携帯を徹底しましょう。

1. 車両の表示義務について
 - ①農業用廃プラスチックを運搬している旨の表示
 - ②排出事業者名
 - ※ 運搬車両の両側に、紙などに印刷し貼り付けて表示してください。(みほん1)



2. 誓類の携帯義務について
 農業用廃プラスチックの運搬車には、次のような誓類(手書き可)を常時携帯しなければなりません。
 (みほん2)
 (1) 氏名又は名称及び住所
 (2) 運搬する廃棄物の種類、数量
 (3) 運搬する廃棄物を積載した日
 (4) 積載した場所の名称、所在地、連絡先
 (5) 運搬先の場所の名称、所在地、連絡先

※ 回収場所へ持ち込む際は、下記の回収申込書に

切り取り線

農業用廃プラスチック適正処理回収申込書

積載日 令和 年 月 日

積載した場所、連絡先
 場所名: 新岩手農協
 所在地: _____
 連絡先: () _____

運搬先の場所、連絡先
 場所名: 新岩手農協
 所在地: _____
 連絡先: () _____

産業廃棄物の種類・数量
 農業用廃プラスチック 農ポリ _____ kg
 農ビ _____ kg
 合計 _____ kg

申込者氏名等
 氏名又は名称: _____

住所: _____
 電話番号: () _____
 所属支所名: 新岩手農協 支所

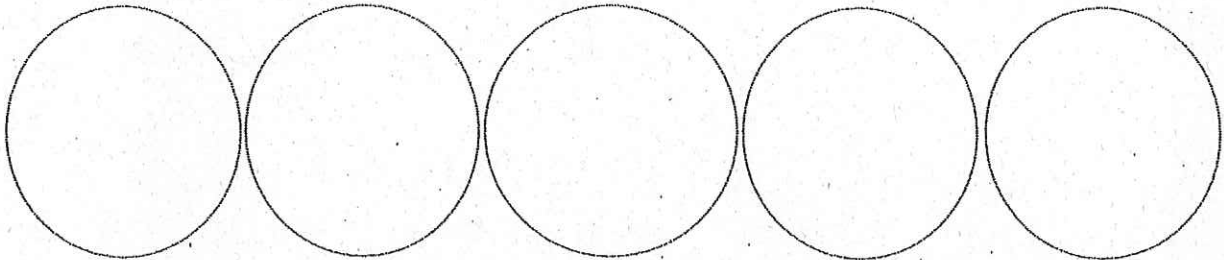
積載した場所、連絡先
 場所名: _____
 所在地: _____
 連絡先: () _____

委任状
 私は、久慈地方農業農村活性化推進協議会会長を代理人と定め、下記産業廃棄物処理に関する権限を委任します。

1 産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処分業者との委託契約に関する権限
 2 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付、回収、確認、その他の事務に関する権限

令和 年 月 日 氏名: _____

切り取り線



久慈地方で農業を始めませんか？

令和2年度 久慈地方就農相談会のお知らせ

久慈地方で就農等を希望するみなさんを対象に、栽培品目の特徴、就農等に必要となる研修や農地・資金などに係る支援策について、個別相談を行います。また、就農されている方の新たな栽培品目の導入に係る相談も行います。みなさん、ぜひご参加ください。

開催日時

就農相談会は、**毎月第2水曜日**に開催します。



久慈寒次郎

毎月第2水曜日は
就農相談の日！

開催日	5月13日	6月10日	7月8日	8月12日	9月9日
	10月14日	11月11日	12月9日	1月13日	2月10日

時間：**13:00 ~ 17:00**

※上記日程以外での相談をご希望の方は、お電話ください。

場所

新岩手農業協同組合 久慈営農経済センター(久慈市中央1丁目57番地)

参加申込

就農相談会は**完全予約制**です。参加申込書により、FAX等で**開催日の2日前まで**にお申し込みください。電話でも受付しております。

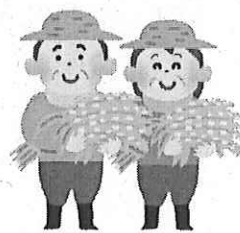
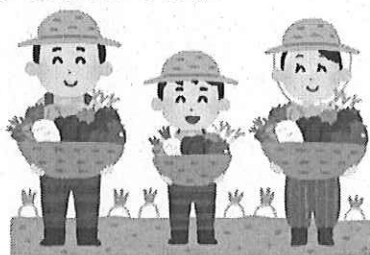
問い合わせ先

久慈地方農業農村活性化推進協議会事務局

久慈農業改良普及センター TEL: 0194-53-4989 FAX: 0194-53-5009
県北広域振興局農政部 TEL: 0194-53-4983 FAX: 0194-53-3560

その他

就農相談会に加え、農家見学会の開催も予定しています。詳細については、市町村等の広報誌や久慈農業改良普及センターのFacebook等でお知らせする予定です。



主催：久慈地方農業農村活性化推進協議会

(参加申込書)

FAX : 0194-53-5009

久慈農業改良普及センター あて

就農相談会 参加申込書

フリガナ	
氏名 (生年月日)	(年 月 日生)
住所	
電話/FAX	
相談内容 (希望内容に○をつけてください (複数可))	1 農業を始めたい 2 新規就農に関する支援が知りたい 3 農業資金について知りたい 4 農地を借りたい 5 新しい品目に挑戦してみたい (品目名：) 6 短期研修を受けてみたい 7 その他 ()
希望相談日時	希望日時を記入ください。 月 日 時
その他要望	